

7月
July



ユリ

花言葉 純潔／威厳

気高く香る夏の女王
豪華に輝くローズリリーをモダンに

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 茎がしっかりした、つぼみが膨らみ色づいたものを選びましょう。
- 室温が高いと早く開花するので涼しい場所に飾りましょう。切り花栄養剤を使うと開花してから長く楽しめます。
- バクテリアの影響を受けにくいので、水替えが面倒な方におすすめ!
- ユリの花粉は、花が開き始めたらずぐピンセットなどで取り除くと花粉が散りません。万が一洋服などについた場合は、ガムテープなどでポンポンと取り除くのがよいでしょう。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ① ユリは花が大きく重たいので、安定感のある器を選び、器の高さの2倍ほどの長さにカットします。夏のユリは葉も美しいので、葉を適度に残しながら水に浸かる下葉を取り除きます。
- ② 花の美しい向きを探しながら、器の縁を利用して前方にやや傾けるようにいけます。
- ③ ドラセナ・コンパクタを短めにカットし、ユリを固定するように器の口元にあしらいます。純白のユリとドラセナの濃緑でモダンなモノトーンアレンジに。

艶めく真夏の夜の香り

華やかに咲き開きながら、夜にいっそう濃密に香る夏の女王。日本はユリの聖地、山野では盛夏にかけて多彩なユリを楽しめます。昨今は「ローズリリー」と呼ばれる豪華な八重咲きや、ノスタルジックな小輪スカシユリなどの品種開発が盛ん。傷んだ花を取り除き、水替え時に茎を切り戻せば、最後のつぼみまで咲く姿を楽しめます。



使っている花 ■ ユリ(スノーボード)、ドラセナ・コンパクタパープル

